

当院採用の脂質異常症治療薬一覧

分類	一般名	商品名		採用	薬価	用法・用量	併用禁忌	肝障害	腎障害
HMG-CoA還元酵素阻害薬 (スタチン)	アトルバスタチンカルシウム	アトルバスタチンOD錠「トーフ」	5mg	院内外	10.10円/錠	・1日1回10mg(適宜増減) ・最大投与量:20mg(家族性高コレステロール血症では40mg)	グレカプレビル・ビブレンタスビル	【禁忌】 肝代謝能が低下していると考えられるような患者(詳細は添付文書参照)	-
			10mg	院内外	15.80円/錠				
	ビタバスタチンカルシウム	ビタバスタチンCa・OD錠1mg「杏林」		院内外	10.10円/錠	・1日1回1~2mg(適宜増減) ・最大投与量:4mg ※小児(10歳以上)の家族性高コレステロール血症に対しては別途用法あり(添付文書参照)	シクロスポリン	【禁忌】 重篤な肝障害又は胆道閉塞のある患者 【用量注意】 肝障害のある患者は1日最大2mg	-
		ビタバスタチンCa・OD錠2mg「KOG」		院内外	17.80円/錠				
		リバロOD錠4mg		院外	79.60円/錠				
	ロスバスタチンカルシウム	ロスバスタチンOD錠2.5mg「DSEP」		院内外	11.40円/錠	・1日1回2.5~5mgより開始(適宜増減) ・最大投与量:10mg(重症患者に限り20mg(詳細は添付文書参照))	シクロスポリン	【禁忌】 肝機能が低下していると考えられるような患者(詳細は添付文書参照)	【用量注意】 Ccr<30mL/min/1.73m ² の場合は2.5mgより開始、最大投与量5mg
		クレストールOD錠5mg		院外	36.30円/錠				
	シンバスタチン	リボバス錠5		院外	26.80円/錠	・1日1回5mg(適宜増減) ・最大投与量:20mg	イトラコナゾール、ミコナゾール、ボサコナゾール、アタザナビル、サキナビルメシル酸塩、コビシタクト	【禁忌】 重篤な肝障害のある患者	-
	プラバスタチンナトリウム	プラバスタチンNa錠「トーフ」	5mg	院内外	10.10円/錠	・1日10mgを分1または分2(適宜増減) ・最大投与量:1日20mg	-	-	-
			10mg	院内外	15.40円/錠				
	フルバスタチンナトリウム	ローコール錠20mg		院内外	38.90円/錠	・1日1回夕食後に20~30mg(適宜増減) ・20mgより開始 ・最大投与量:60mg	-	【禁忌】 重篤な肝障害のある患者	-
陰イオン交換樹脂	コレステミド	コレバインミニ83%(1.81g/包)		院内外	32.30円/g	・1回1包(1.81g)を1日2回朝夕食前 ・最大投与量4.8g(製剤量) ・200mL程度の十分量の水で服用	【併用注意】 酸性薬物等の作用減弱を起こす恐れがあり、可能な限り間隔を空けて投与(詳細は添付文書参照)	【禁忌】 胆道の完全閉塞した患者	-
プロブコール	プロブコール	ロレルコ錠250mg		院外	11.60円/錠	・1日500mgを分2食後(適宜増減) ※家族性高コレステロール血症では1日1000mgまで増量可	-	-	-
フィブラート系薬	フェノフィブラート	リビディル錠	53.3mg	院内外	16.60円/錠	・1日1回106.6mg~160mgを食後(適宜減量) ・病態や肝・腎機能に応じて1日53.3mg~106.6mgより開始 ・最大投与量:1日160mg	-	【禁忌】 肝障害のある患者、胆のう疾患のある患者 【用量注意】 肝機能検査異常、肝障害の既往歴のある場合は53.3mgより開始	【禁忌】 sCr≧2.5mg/dLまたはCcr<40mL/min 【用量注意】 sCr1.5~2.5mg/dL(Ccr<40mL/minを除く)では53.3mgより開始
			80mg	院内外	21.20円/錠				
	ベザフィブラート	ベザフィブラートSR錠200mg「サワイ」		院内外	10.10円/錠	・1日400mgを2回に分けて朝夕食後(適宜減量)	-	-	【禁忌】 ・重篤な腎疾患のある患者(詳細は添付文書参照) ・sCr≧2.0mg/dL 【用量注意】 sCrとCcrを考慮して1日1回200mgに減量(詳細は添付文書参照)
	ペマフィブラート	バルモディアXR錠	0.2mg	院内外	60.00円/錠	・1日1回0.2mg ・最大投与量:1日0.4mg	シクロスポリン、リファンピシン	【禁忌】 重篤な肝障害 Child-Pugh分類B又はCの肝硬変のある患者 胆道閉塞のある患者 胆石のある患者	【用量注意】 eGFR<30mL/min/1.73m ² の場合は1日1回0.2mg
			0.4mg	院内外	111.00円/錠				
小腸コレステロールトランスポーター阻害薬	エゼチミブ	エゼチミブ錠10mg「DSEP」		院内外	34.00円/錠	・1日1回10mgを食後(適宜減量)	※HMG-CoA還元酵素阻害剤(重篤な肝機能障害のある患者のみ)	【禁忌】 HMG-CoA還元酵素阻害剤を併用する重篤な肝機能障害のある患者	-

Ccr:クレアチニンクリアランス、sCr:血清クレアチニン
<参考>今日の治療薬2024、添付文書、IF

当院採用の脂質異常症治療薬一覧

分類	一般名	商品名		採用	薬価	用法・用量	併用禁忌	肝障害	腎障害
ニコチン酸系薬	トコフェロールニコチン酸エステル	ユベラNカプセル100mg		院内外	5.90円/CP	・1日300～600mgを分3(適宜増減) ※「高血圧症に伴う随伴症状、閉塞性動脈硬化症に伴う末梢循環障害」にも適応あり	-	-	-
多価不飽和脂肪酸	イコサペント酸エチル (EPA)	エバデルカプセル300		院外	23.30円/CP	・1回900mgを1日2回又は1回600mgを1日3回、食直後 ・最大投与量:1回900mgを1日3回(トリグリセリドの異常をきたす場合) ※「閉塞性動脈硬化症に伴う潰瘍、疼痛及び冷感の改善」にも適応あり	ミフェプリストン・ミシプロストール	-	-
		エバデルS600		院外	38.00円/包				
		イコサペント酸エチル粒状カプセル900mg「サファイ」		院内外	41.20円/包				
		エバデルEMカプセル2g		院外	112.60円/包	・1日1回2g、食直後 ・最大投与量:1日1回4g			
	オメガ-3脂肪酸エチル (DHA+EPA)	オメガ-3脂肪酸エチル粒状カプセル2g「武田デバ」		院内外	82.10円/包	・1日1回2g、食直後 ・最大投与量:1回2gを1日2回	-		
PCSK9 阻害薬	エボロクマブ	レバーサ皮下注140mgベン		院内外	24,302円/本	・家族性高コレステロール血症ヘテロ接合体及び高コレステロール血症140mgを2週間に1回又は420mgを4週間に1回皮下投与 ・家族性高コレステロール血症ホモ接合体420mgを4週間に1回皮下投与。効果不十分な場合には420mgを2週間に1回皮下投与できる。LDLアフェレーシスの補助として使用する場合は、開始用量として420mgを2週間に1回皮下投与できる ※原則、HMG-CoA還元酵素阻害剤と併用必要(詳細は添付文書参照)	-	-	-
PCSK9 siRNA製剤	インクリシランナトリウム	レクビオ皮下注300mgシリンジ		院内	43,548円/本	・1回300mgを初回、3ヵ月後に皮下投与し、以降6ヵ月に1回の間隔で皮下投与 ※原則、HMG-CoA還元酵素阻害剤と併用必要(詳細は添付文書参照)	-	-	-
その他	ポリエンホスファチジルコリン	EPLカプセル250mg		院内外	6.20円/CP	・1回500mgを1日3回(適宜増減) ※「慢性肝疾患における肝機能の改善、脂肪肝」にも適応あり	-	-	-
配合錠 (スタチン+エゼチミブ)	アトルバスタチン10mg エゼチミブ10mg	アトーゼット配合錠	LD	院外	75.30円/錠	・1日1回食後に1錠 ※本剤を治療の第一選択としない(詳細は添付文書参照)	グレカプレビル・ヒブレンタスビル	【禁忌】 重篤な肝機能障害のある患者及び肝代謝能が低下している患者(詳細は添付文書参照)	-
	アトルバスタチン20mg エゼチミブ10mg		HD	院外	75.30円/錠				
	ビタバスタチンカルシウム2mg エゼチミブ10mg	リバセブ配合錠	LD	院外	55.90円/錠	・1日1回食後に1錠 ※本剤を治療の第一選択としない(詳細は添付文書参照)	シクロスボリン	【禁忌】 重篤な肝機能障害又は胆道閉塞のある患者 【用量注意】 肝障害のある患者はビタバスタチンカルシウムとして1日最大2mg	-
	ビタバスタチンカルシウム4mg エゼチミブ10mg		HD	院外	72.70円/錠				
	ロスバスタチン2.5mg エゼチミブ10mg	ロソーゼット配合錠	LD	院外	75.30円/錠	・1日1回食後に1錠 ※本剤を治療の第一選択としない(詳細は添付文書参照)	シクロスボリン	【禁忌】 重篤な肝機能障害のある患者及び肝機能が低下していると考えられる患者(詳細は添付文書参照)	【用量注意】 Ccrが30mL/min/1.73m ² 未満の患者はロスバスタチンとして2.5mgより開始、最大投与量は5mg
	ロスバスタチン5mg エゼチミブ10mg		HD	院外	75.30円/錠				
配合錠 (スタチン+Ca拮抗薬*) ※降圧薬	アトルバスタチン5mg アムロジピン2.5mg	カデュエット配合錠	1番	院外	40.20円/錠	用法・用量は各成分の以下の用量に基づき決める ※本剤を治療の第一選択薬としない	グレカプレビル・ヒブレンタスビル	【禁忌】 肝代謝能が低下していると考えられる患者(詳細は添付文書参照)	-
	アトルバスタチン10mg アムロジピン2.5mg		2番	院外	64.10円/錠	<アトルバスタチン> ・1日1回10mg(適宜増減) ・最大投与量:20mg(家族性コレステロール血症に対しては40mg)			
	アトルバスタチン5mg アムロジピン5mg		3番	院外	53.70円/錠	<アムロジピン> 【高血圧症】 ・1日1回2.5～5mg(適宜増減) ・最大投与量:10mg			
	アトルバスタチン10mg アムロジピン5mg		4番	院外	78.00円/錠	【狭心症】 ・1日1回5mg(適宜増減)			

Ccr:クレアチニンクリアランス、sCr:血清クレアチニン
<参考>今日の治療薬2024、添付文書、IF